

平成29年度 第4回 登別市立図書館協議会会議録

日 時 平成29年10月5日(木) 午後4時 ~ 午後4時10分

会 場 登別市立図書館 会議室

出席者

【委員】 小林 誠 会長 合田 美津子 副会長
須藤 和恵 委員 柴山 太一 委員
(欠席：松原 條一 委員)

【事務局】 佐藤 史彦 教育部長 野崎 均 教育部参与
橋場 太 教育部次長

(図書館) 綿貫 亨 図書館長 鈴木 貴寛 主査
坂本 健二 担当員 佐藤 敬文 担当員

鈴木主査：それでは、図書館協議会を開催させていただきたいので、よろしくお願いします。本日、松原委員が業務の都合により欠席との連絡をいただいておりますので、どうぞよろしくお願いします。会議の議事進行につきましては小林先生の方にお願いして、ご意見をいただきたいと思います。では、小林先生、よろしくお願いします。

小林会長：それでは、委員の皆さん、よろしくお願いします。第3回目の協議会では活動推進計画については答申しました。そしてビジョンについて審議ということで、残った分がございました。今日、再確認して、最終的に異論なければ、という形で進めていきたいと思っておりますので、どうぞ、よろしくお願いします。運営ビジョンについてですね。各委員からやはり市民の意見を聞くようなことが、いくつか出ておりました。例えば、ホームページに上げたらどうなんだろうか。意見を聞く場を設けたらどうなんだろうか、という話もたくさん出ていたんですけども。意見はそういう意見があつて大筋はこの通りだったかと思うんですけども、柴山委員は先日、いらっしゃらなかったんですけども、この運営ビジョンについては初めてですか。

柴山委員：はい

小林会長：運営ビジョン今回、登別市で初めて作ったんですけども、5点大きく目標として出ています。それがこれなんですけれども、ちょっと見ていただきたいと思いますけれども。

無い図書館も多い中で、方向性がはっきりしていてとてもいいものができるん

じゃないかなと思うんですけれども、これを見てこれがあればもっといいのではという意見があればいただきたいんですけれど。

柴山委員：十分いい内容だと思うんですね。これに基づいて具体的にどうするか、というのが焦点かと思いますよね。

小林会長：これを目指すために具体的にどのようなものにしてもらえるんだっていうことだということですね。そういう方向性になるかと思います。
あと、合田委員、須藤委員から、何か足りないところがないですか。

合田委員：私が前回言いましたようにビジョンは無いよりは基本的に図書館って何をするとするか、本を借りるところだけのイメージしか一般人は持っていないと思いますので、そうではなくて本当は本を借すということは氷山の一角であって、氷山の下にあるものすごい大きなものを知ってもらうためには、わかりやすいビジョンをきちっと作ることが非常に大事なことだと思っていますので、大変喜んでます。柴山さんがおっしゃったようにそれをじゃあどう肉付けしていくかはこれからの力量を図書館、教育委員会、市全体としてどのような姿勢で図書館を運営していくのか、どう取り組んで臨んでいくのか、図書館だけの問題では無くこれは行政全体だと思います。それらを行政の中でどこまで落とし込んでいくのか、理解してもらうのか。市民だけでなく行政内部における理解度をどの様に進めていくのか車の両輪だと思います、それは忘れてはならないことだとは思いますが。そこが私は一番大きな要だと思っていますので、それさえ盛り込まれていけばいいと思います。そのために何をするかいろいろ議論を重ねていけばいいと思います。

小林会長：はい、ありがとうございます。須藤委員はどうですか？よろしいですか？

須藤委員：はい、何かあって思いついたら、そのとき述べさせていただきます。

小林会長：ありがとうございました。それではここの見解としてはビジョン関係は先日懸案通りお願いしたいということとこのビジョンを土台として市民にどのように伝えていくかとか、どのような図書館を作っていくのか、との話し合いを持ってですね、市レベルの話し合いを持ってやってほしいという話でまとめますね、これで事務局にお返しいたします。

鈴木主査：それでは皆さん、ご審議ありがとうございました。ご意見をいただきまして、協議会としての意見をいただけたということですので、本日、諮問しておりますこちらの件について館長が会長に答申という形になりますのでよろしくお願ひします。

小林会長：登別市立図書館運営ビジョンの策定について答申です。平成29年8月2

3日付、第46号をもって諮問された標記ビジョンの策定について、次の通り答申します。答申内容は素案のとおりです。なお策定にあたっては市民の意見を反映すること。よろしくお願いいたします。

綿貫館長：ありがとうございました。

小林会長：それでは答申をいただきましたので、これからの事務の流れを事務局からご説明よろしくお願いいたします。

綿貫館長：答申いただきましてありがとうございました。

今後の流れですが、今月行われます定例の教育委員会に報告いたしまして、11月から1か月間、パブリックコメント、市民に意見公募を行い、市民の方々に2つの計画、第3次子ども読書推進計画と今回の登別市図書館が目指す運営ビジョンに関して、パブリックコメントをいただくこととなります。そのあとに意見調整等行った後で、2月の定例教育委員会での議決をいただく形で進めて参る予定であります。

いまの答申の中で、市民の声を反映することと、また前回松原委員の方からこれを現実はどう反映していくのか、そこを市民にどう聞いていくのか、というご指摘がありました。

それに関しまして図書館利用者懇談会を設ける予定です。利用者懇談会で、登別図書館を育てていくという視点で市民の方々に意見を聞く機会を持つほか、図書館としましても、皆さんに直接ご説明する機会になると思っています。

11月の11日午後3時からこの図書館3階会議室におきまして、「第1回登別図書館を育てていく市民の集い」利用者懇談会・市民懇談会を開催いたしますのでよろしくお願いいたします。以上です。

小林会長：今、事務局より、今後の日程等を説明申し上げましたが、何か質問等ございましたでしょうか？

それでは、今後の日程等、今ご説明ありましたとおり、事務を進めていきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

議題にその他というのもございますが、その他何か委員様ございますか。

ありませんか。よろしいですか。何か事務局の方から何かございませんか。

館長：今年度は5回の図書館協議会を予定してまして、次回は例年どおり、年度末にしたいと思っております。そこでは、来年度の予算とか、今年度の報告とかを例年通り行いたいと思っておりますので、よろしくお願いいたしますと思います。

小林会長：他に事務局、皆々様、特に議題等なければ、本日の図書館協議会をこれにて閉会といたしたいのですが、よろしいでしょうか。他になければ、本日の図書館協議会をこれにて閉会したいと思うのですがいかがでしょうか？それでは本日、第4回

登別市立図書館協議会をこれにて閉会させていただきます。お忙しいところ今日は参加いただきましてありがとうございました。